

テーマ：「令和6年度第3回習志野市都市計画審議会(2024年10月29日(火)開催)」への意見書

特別傍聴人 2024/11/12

	項目	内容	備考
A0	「意見」の使い方	審議会に提示・説明された資料：「意見」と「意見に対する市の考え方」対象表には、次の3つの「勘違い」（致命的な欠陥&根本的な問題）があります。	「考え」を示すべきであるのに、「考え方」としているのも奇妙です。
A1	勘違い・その1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「意見」を、批判、批評、反論、文句、不満、不平などと勘違いされています。市民の意見は、計画の中身を充実させることを望むものです。</li> <li>都市計画の作成者・提案者の評価や批判を意図するものではありません。</li> <li>・私利私欲が絡む場合もありますが多くの市民の多様な“私利私欲”を“市利市欲”に集約・昇華させることが自治体の担当部門に期待される役割のはずです。</li> <li>・それぞれの「意見」が、計画案のどの部分に関するのか？ 説明不足はないか？ 追加・補足、修整・変更、表現の工夫、等の要不要の判断と実行をすべきです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・せいぜい「注文」ぐらいです。行政におられると議会で野党などが出すいわゆる「質問」と同様に色付けしてご覧になるのが習性になっているのでしょうか。</li> <li>・特定の企業の私利私欲を盲信・追従・正当化するのは我利我利亡者です。</li> </ul>
A2	勘違い・その2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「そもそも〇〇都市△◇計画は・・・で、」のような教科書（の写し）のようなことのご説明・再確認は不必要・不愉快です。それでいながら、意見に関する肝心の記述はされていません。これでは、市の考え（方）を示したものではありません。</li> <li>・「何か関連のありそうな文字面を並べることで、もっともらしく紙面を機械的に埋めておけばいいだろう」ということですか？それは市民の意見を無視して回答・説明を拒否していることに他なりません。</li> <li>・適切に回答ができないならば、なぜできないのか、いつ頃ならできるのか、どのような条件をクリアすれば良いのか など示すべきではないのでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これは「市民を馬鹿にしている」のですか？「何様のつもりだ！」になりかねませんよ。</li> <li>・黄色のマーカーで「やったふり」にはインテリジェンスも誠実さもないです（小中学生レベルです）読む場所 と 読まない（読んだら拙い）を区別するためですか？</li> </ul>
A3	勘違い・その3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の主体性が不在・不十分・不足しています。</li> <li>・野村不動産株式会社の下請けのコンサルタントが書いたものですか？</li> <li>・現在の都市環境部のスタッフの皆様は同社からの出向者ですか？</li> <li>・一体、どこを向いて仕事をしているのですか？</li> </ul>	“習死野 枝役所 都使環境部”か？

B0	「都市計画審議会」 は“名ばかり”	<ul style="list-style-type: none"> <li>・呼称として実態に対応していない。形式的（やっているフリ・アリバイ作り）か？</li> <li>・現状は、せいぜい“まちづくり懇話会” ぐらいではないですか？</li> </ul>	
B1	都市計画 の必須条件・内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5W・n H の明示は不可欠 上位計画・関連計画</li> <li>WHEN 時間 短期・中期・長期 いつ、いつからいつまで、いつ頃</li> <li>WHERE 空間 地点・地区・地域 集中・分散 ネットワーク</li> <li>WHO/WHOM/WHOSE 主体・関係者 官民 関係人口 ジェンダー ダイバーシティ</li> <li>HOW (MUCH) 官費・制度 財源 受益者負担</li> <li>・増加する・減少する 過去の動向 将来展望・予測など、計画には必須となる記述がほとんどされていない（「都市計画」に値しない）</li> <li>・因果の定量的な適切な記が全くない。シミュレーションなどを実施したというだけで、具体的な記述が全くない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前広場の面積などの基準はどこからですか？</li> <li>・企業バスの実査・ヒアリングはしたのですか？働く人の送迎とお客様の送迎とは違うはずですが。</li> </ul>
B2	審議会を含む プロセス・仕組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案 → 議論・討議 → 意思決定（承認）→ 事業実施</li> <li>・議会・国・県・他市・民間・市民・メディア</li> <li>・仕組み・位置付け 総合的・体系的</li> <li>多様な分野・領域・利害関係者の協調・調整の要</li> <li>・トップダウン ボトムアップ 市民参加 PLACE/MAKING</li> <li>・制度・金 理想と現実</li> </ul>	